

大垣東高等学校 保護者 様

平素より本県の教育行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルスについては現在、感染者数が急増しており、「第7波」に突入したと言われております。7月13日には、1日あたりの新規陽性者数が1週間平均でとうとう700人を超えました。

このような感染再拡大時には、オミクロン株の特性を踏まえつつ、重症化リスクの高い高齢者等に重点化して「県民の命を守る」体制整備と通常医療の維持を最優先しながら、社会経済活動とのバランスを図っていく必要があります。

このため県立高等学校においては、7月16日（土）以降、次のように対応することとしますので、ご承知おきいただきますとともに、ご協力を賜りますようお願いいたします。

《 感染再拡大時における県立高等学校の対応 》

（ここでは平均人数が700人を超えた状況を「感染再拡大時」と言うことにします。）

- （1）生徒の陽性が1名判明した時点で、必要に応じて一時的に学級閉鎖を行います。
- （2）学校はただちに自宅待機要請者を特定し、特定された生徒には自宅待機をしていただきます（出席停止）。
※感染再拡大時には、保健医療体制のひっ迫により、保健所による濃厚接触者の特定が困難となることが想定されます。
- （3）学級内の感染状況に応じて、学級閉鎖を継続または解除します。
- （4）部活動の扱いについても、原則として上記の基準と同様とします。

学校では毎日の健康チェックや、手指消毒、昼食時の黙食など、感染防止対策を講じているところですが、ご家庭におかれましても、ご家族に発熱など体調不良がおありの場合にはお子様の登校や部活動への参加を控えていただくなど種々のご協力をいただいております、改めて深く感謝を申し上げます。

夏季休業中も、ご家庭において引き続き基本的な感染防止対策にお取り組みいただくとともに、お子様がPCR等ウイルス検査を受検することになったり、陽性が判明したりした場合には、大変お手数をおかけしますが、学校に必ずご連絡をいただきますようお願いいたします。

令和4年7月15日
岐阜県教育委員会